

代表の福井恒美さんは2006年に東京からリターン。移住者や地域住民らが本音で語る「I-JUカフェ」(11年3月開店)など移住者支援を始めた。

高齢化が進む市街地は空き家や空き店舗が増え、住民の関係性の希

薄化や買い物に困るお年寄りの現状を目の当たりにした。地域住民と移住者をマッチングして起業を促し、新たに雇用創出を目指し、「リアルマック」を設立した。

井戸端会議を再生したいと取り組んだりや



IJU大学自然栽培米づくり

「だれでも先生、だれでも生徒」がテーマの市民大学「I-JU大学」の拠点とするほか、「ワークショップやチャレンジショップの場として活用する。人と人をつなげ、地域に新たなコミュニティを創出し、住民同士が支え合う社会を目指す。



希薄になった地域社会を変えるためにいろんなことにチャレンジしています。大事なのはスタートすること。軌道修正しながら自分の思い描いていることを実現します。

Info ●活動エリア／主に倉吉市

- 活動日／くらよしカーゴマルシェは木曜日のいずれか週1回、倉吉市成徳地区と明倫地区で稼働。IJU大学は随時。
- 代表者／福井恒美 ●TEL／080-3875-1741 ●E-mail／info@realmac.jp

※イベント情報は30頁に掲載しています。



くらよしカーゴマルシェ

倉吉市

リアルマック

新たなコミュニティーの創出で、まちなかの課題解決にチャレンジ

半後に最大震度6弱を観測した鳥取中部地震が発生した。1週間後にはカーゴマルシェを再開し、仲間とともに一人暮らしのお年寄りらの安否確認に回った。

若い人や移住者を増やし、高齢化にあえぐ市街地の課題や災害時の危機管理などを解決する糸口を見つけるには、

コミュニティーを創出する場が必要と17年5月、成徳地区に基地「鳥の杜」を整備した。

カーゴ市などの経験を生かし、「くらよしカーゴマルシェ」(三輪自転車移動販売)を16年9月、明倫地区で開始。1カ月



Voice

代表
福井 恒美さん